

〔諸國名義考上〕遠江

和名抄に、遠江止保太阿不三、名義は、或書に引る遠江國風土記の逸文に、近江始書淡海有大江自帝都近、故改近江、又遠江始書遠淡海、此國有大江、自帝都遙遠、改名遠江とあり、もと阿波字美なりしを、後に京よりの遠近によりて遠つ淡海、近つ淡海とせられたるを、必用二字の例なれば、遠江近江と書る事とはなりぬ、さるを和名抄に止保太阿不三とあるは轉約なるを、後世止保多不三と云り、いよ、約りたるなり、

位置

〔地勢摘要〕各國經緯度附里程

遠江濱松町籠極高三十四度四十二分半、經度東二度五十八分半、從東都道東海六十八里九町四十九間半、

〔日本經緯度實測〕北極出地

遠江	相良街	三四度四一分三〇秒	横須賀	三四度四一分〇〇秒
濱松		三四度四二分三〇秒	舞坂	三四度四一分〇〇秒
掛川		三四度四六分〇〇秒	見付	三四度四三分三〇秒 <small>略中</small>
東西里差				

疆域

〔遠江國風土記傳〕國之大體、南陽北陰、日經限本坂峯與大井川、日緯限灘大海與青崩山、西東一十八里廿七町、海路七十五里、謂遠江灘南北一十九里、○中略、南北自欠塚湊北至信濃

〔日本地誌提要〕疆域、東々駿河西ハ三河、北ハ信濃、南ハ海ニ至ル、東西一十八里、南北二十里、

〔日本靈異記中〕藥師佛木像流水埋沙示靈表緣第卅九